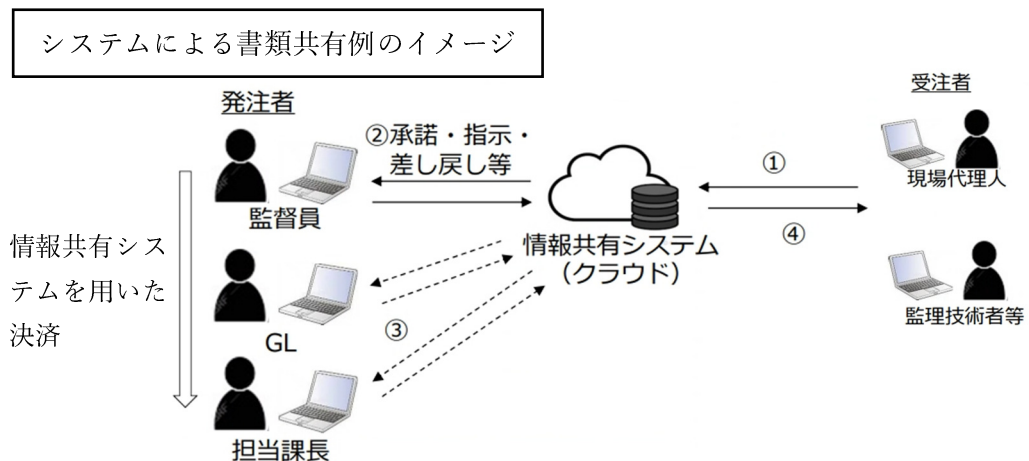


<情報共有システムとは>

情報共有システムとは、受発注者間で発生するやりとりを、情報通信技術の活用により効率化する仕組み。ASP（Application Service Provider）方式とは、インターネットプロバイダ事業者が提供するサーバーにシステム提供会社がソフトを置いており、ユーザー（受注者・発注者）がインターネットを使ってソフトにアクセスし有料で使用する方式。

情報共有システムの利用により、クラウド上に全ての情報が集約され、受発注者が同時に閲覧できるようになる。PC等の端末とインターネット環境さえあれば、場所や時間に関係なくいつでも情報を閲覧可能になる。膨大な書類管理も Web 上で完結し、書類の提出に要していた移動時間も不要となり、時間やコストの削減につながる。



<流域下水道センター>

